

【補足説明】

教養学部・総合文化研究科のみなさんへ

2012年度 東京大学全学交換留学（国際本部担当）派遣候補学生の募集（2012-2013年春期）について

標記について、申請を希望する方は「募集要項等一式」を熟読の上、以下の手順で応募書類を提出して下さい。

【提出先・問合せ先】教養学部駒場I0サポートセンター

電話：03-5454-4586、6312

メール ryugakusei-g@adm.c.u-tokyo.ac.jp

【〆切及び留意点】

☆7月3日（火）16：30までに上記提出先に応募書類一式を提出して下さい。

☆①申請書、及び③成績評価係数計算表については、メール添付での提出も併せて必要となります。

上記〆切日までに上記提出先へメール添付で送付して下さい。

件名：2012-2013年春期交換留学派遣申請（教養学部〇年／総合文化修士〇年／総合文化博士〇年／氏名）

データファイル名：「（教養学部〇年／総合文化修士〇年／総合文化博士〇年／氏名）2012-2013年春期 交換留学派遣候補学生申請書」、
「（教養学部〇年／総合文化修士〇年／総合文化博士〇年／氏名）2012-2013年春期 成績評価係数計算表」

【応募書類について】

①「2012年度東京大学全学交換留学（国際本部担当）派遣候補学生申請書（2012-2013年春期）」

申請書欄19、申請書欄20に必ず署名（又は署名を入手）した後、上記提出先へ提出して下さい。

申請書欄20については、各自、留学開始時に所属する学部又は大学院の担当窓口で説明を受けた後、署名を貰って下さい。

*留学開始時に本学の学部（3・4年）又は大学院の正規課程に在学する者のみ応募できます。

（留学期間内に、本学学部・大学院を卒業・修了する者、本学学部から本学大学院に進学する者は該当しないので注意すること。）

②大学入学後全学期の成績証明書（英文）の写し

③「2012年度東京大学全学交換留学（国際本部担当）成績評価係数計算表（2012-2013年春期）」

（所定様式）

*【成績評価係数の算出方法】に基づき、正確に作成して下さい。計算ミスがあった場合、推薦順位について不利になる場合があります。

④現在所属する部局の指導教員（又は担任教員、授業担当教員）など、申請者の人物を把握できる教員からの推薦書（日本語又は英語） A4判書式自由

⑤語学能力を証明する書類（協定校が要求する語学能力を満たすもの） A4判

※語学能力検定試験のスコアは、教養学部、総合文化研究科の提出締切日（7月3日）時点で当該試験実施団体が定める有効期限内のものとする。なお、本部での選考を通過した場合には協定校へ語学能力検定試験のスコアを提出する場合がほとんどであるが、協定校により有効なスコア取得日等の条件が異なるため、協定校のホームページ等で協定校の求める有効期限を満たしているかも確認し、本部での選考を通過した場合に備えること。

A：留学先での学習・研究に英語を使用する場合

TOEFLもしくはIELTS（アカデミック・モジュール）のスコアの写し

※教養学部、総合文化研究科の締切日（7月3日）以降のスコアの提出・差替は認めない。必ず締切日までにスコアを提出できるよう準備すること。

※TOEICスコア等上記以外の語学能力検定試験による応募は認めない。

B：留学先での学習・研究に英語以外の言語を使用する場合

B-1 留学先での学習・研究に使用する言語の語学能力を証明する書類（必須）

以下のいずれかとする。

- ・留学先で使用する言語の語学能力検定試験のスコアや証明書の写し
- ・本学語学担当教員による、留学先で使用する言語での学習・研究に支障のない語学能力を証明する書類（日本語又は英語）

B-2 英語能力を証明する書類（任意）

英語能力検定試験（TOEFL、IELTS、TOEIC、英検等）のスコアや証明書があれば、写しを提出することができる。